



報道発表

2022年3月3日

株式会社ディーピーエスへの投資について

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：楠美公）を無限責任組合員とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）は、京都大学の研究成果を活用するベンチャー企業である株式会社ディーピーエス（以下「DPS」）（本社：京都市西京区、代表取締役：白鴻志）に対する投資を実行しました。

○今回の投資の概要

DPS は、DualPore™と名付けた新素材を用いて様々な分野の課題を解決すべく 2017 年 12 月に設立されたベンチャー企業です。DualPore™は中西和樹 元京都大学理学研究科准教授（現名古屋大学未来材料・システム研究所教授）が発明した貫通孔と細孔の二種類の孔を有するシリカモノリスを原料とする無機粒子で、高い圧力をかけなくても液体が粒子の孔の中を隅々まで流れ有効な表面積が大きくとれるようになる特性を持っています。

DPS は現在、DualPore™を用いて貴金属やレアメタルの回収に取り組んでおり、三元触媒や電気部品のめっき製造に利用された後の数 ppm 程度のパラジウムの高純度での回収、リサイクルに成功しています。量産体制の構築が完了し、これからメーカー、商社、リサイクル業者、金属製錬業者と提携してネットワークを構築し販売拡大に取り組めます。

さらに DualPore™は、フローケミストリーの低背圧化、半導体製造・医薬品製造における原材料からの微量濃度金属除去、中分子創薬におけるペプチドの高精度分離といった次世代の産業と期待される分野における課題解決でも成果を上げています。

京都 iCAP は、これまで捨てられていた貴金属やレアメタルをリサイクルすることで新たな利益を生み出すと共に、持続可能な消費と生産のパターンを確保する SDGs の目標達成に貢献する事業を引き続き支援すべく、同社に対して 1 億円の追加投資を実行しました。

株式会社ディーピーエス 概要

設立	2017 年 12 月
事業内容	DualPore™粒子技術を応用した製品の製造・販売
本社所在地	京都市西京区
代表取締役	白鴻志



○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。当社は現在、総額 160 億円の KYOTO-iCAP1 号ファンド（2016 年 1 月設立）と総額 180 億円の KYOTO-iCAP2 号ファンド（2021 年 1 月設立）を運営しています。1 号ファンドの満期は最長 20 年、2 号ファンドの満期は最長 17 年に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、2 号ファンドでは、一部資金を京都大学以外の国立大学発ベンチャーに投資することとしています。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
事業企画部長（広報担当） 河野修己
TEL：075-753-7588 FAX：075-753-7592
E-mail：info@kyoto-unicap.co.jp